

マモリス取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご理解された上、正しくご使用頂くようお願いいたします。また読み終わった後も大切に保管して下さい。

- ・このたびは「mamoris (マモリス)」をご購入いただきまして、有り難うございます。本製品は日常生活で身近にある「椅子」に防災用ヘルメットを組込み、背もたれを有効活用することでより広い範囲を保護できるように設計されています。
- ・mamoris に付いているヘルメット本体は、厚生労働省の「保護帽規格」に適合しており、型式検定合格品を示す「労・検」のラベルが貼付されています。ラベルに記載されている「飛来・落下物用」とは、上方からの物体の飛来または落下による危険を、防止又は軽減するためのものです。
- ・厚生労働省の「保護帽規格」は、頭部の安全を確保するための最低限の基準を定めたものであり、保護性能には限界があります。「労・検」のラベルは安全性を絶対的に保障するものではありません。

注意

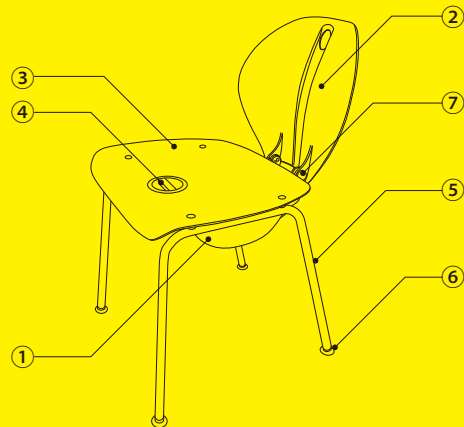
- (1) この製品を通常時の椅子として以外の目的で使用することはしないで下さい。
- (2) この製品を災害時のヘルメットとして以外の目的で使用することはしないで下さい。
- (3) 椅子の上で立ち上がって踏み台としたり、座面の縁部に腰掛けたりしないで下さい。また座面以外に腰掛けたりしないで下さい。転倒や破損の原因となり危険です。
- (4) 可動部分・すき間には、指や手を入れないで下さい。ケガをする恐れがあります。
- (5) ボルトやネジが緩んだまま使用しないで下さい。本体が壊れてケガをする恐れがあります。定期的に点検をし、緩みの箇所はしっかりと締め直して下さい。
- (6) ネジの緩みを防止するための接着剤などは使用しないで下さい。樹脂部が浸され、破損クラック、表面の溶けなどの原因となります。
- (7) 製品を投げたり落とさせたりしないで下さい。
- (8) 製品をひきずったりしないで下さい。また硬い床材の場所での扱いには注意して下さい。脚先部品の破損、クラックの原因となります。
- (9) 分解、改造はしないで下さい。故障や事故の原因となります。
- (10) 屋外では使用しないで下さい。
- (11) 夏期の自動車内、直射日光の当たる場所や、ストーブ・エアコンなどの熱が直接当たる場所での使用・保管は避けてください。変形や変色の原因となります。
- (12) 高温や湿気・乾燥の著しい場所での使用・保管は避けて下さい。変形・変色・カビの原因となります。
- (13) この製品を塗装しないで下さい。材質が浸され、破損、クラック、表面の溶けなどの原因となります。
- (14) ラベル、ステッカー類等の貼付をしないで下さい。薬品、粘着剤等によって材質が浸され、破損、クラック、表面の溶けなどの原因となります。
- (15) スタッキングはできません。
- (16) 製造ロットによって、若干の色の違いがありますがご了承下さい。

お手入れ

- (1) 日常のお手入れは硬く絞った柔らかい布で拭いて下さい。
- (2) 通常のお手入れでとれにくい汚れは、中性洗剤を湿した布で拭き取り、清水ですすいだ布で清拭して下さい。その後、洗剤のこらないように乾いた布で乾拭きして下さい。
- (3) ベンジン又はシンナー等の有機溶剤の使用は、破損、クラック、表面の溶けなどの原因となりますので、使用しないで下さい。

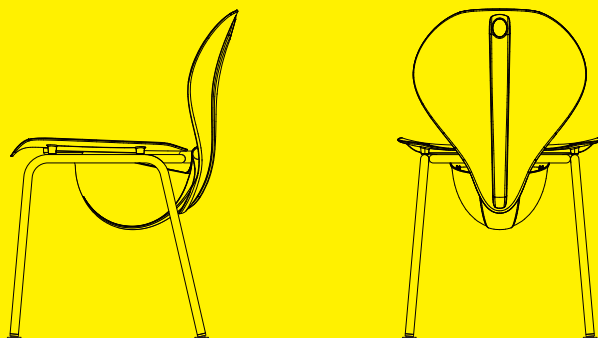
各部の名称と材質

| 番号 | 部位 | 材質 |
|----|---------|-----------------|
| ① | ヘルメット | ABS樹脂 |
| ② | 背もたれ | ABS樹脂 |
| ③ | 座 | ABS樹脂 |
| ④ | ラッチ | ABS樹脂 |
| ⑤ | 脚フレーム | ステンレス |
| ⑥ | 脚先 | S-PVC (軟質塩化ビニル) |
| ⑦ | 軸金具 | 亜鉛ダイキャスト |
| * | ヘルメット内装 | ポリエチレン、他 |



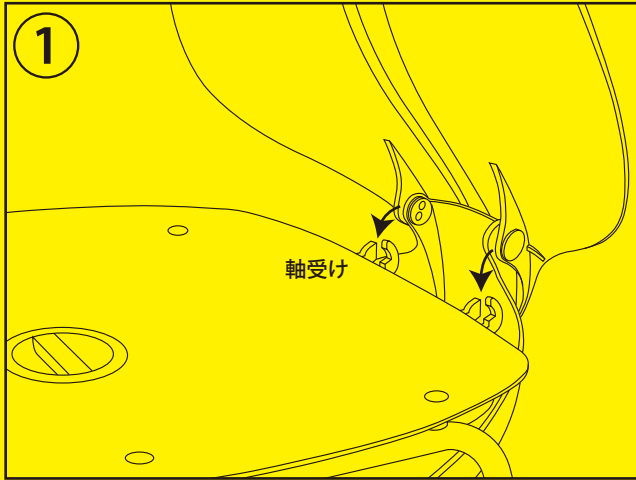
サイズ・重量

| | |
|------------|------------------------------------|
| 外径寸法 | 幅 463 × 高さ 740 (座面高さ 435) × 奥行 520 |
| 重量 (椅子) | 約 4Kg |
| 重量 (ヘルメット) | 約 1.15Kg |

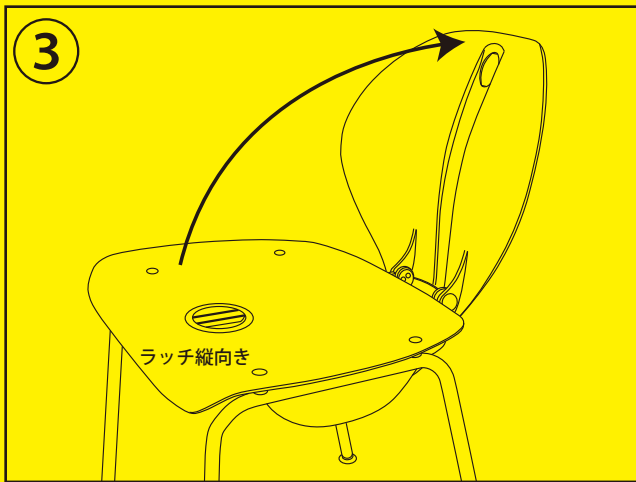
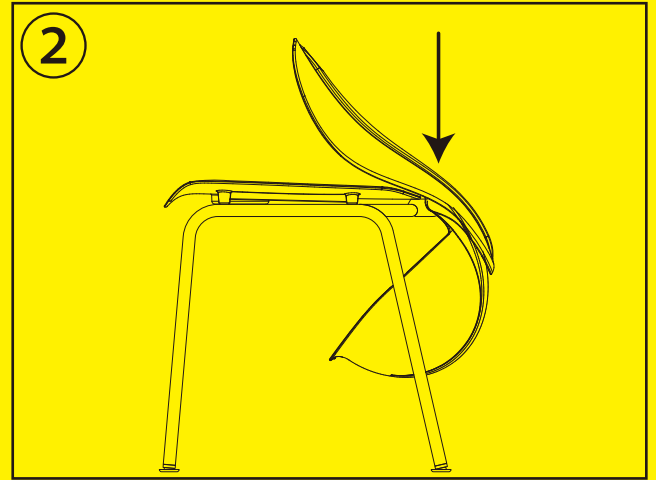


椅子の組立方法

開梱しましたら、下記図の手順で組立てて下さい。
組立の際には指、手を挟むなどしないよう、十分に注意して行って下さい。



座面に後方にある軸受けに、ヘルメットと背板の間にある金具を②のような角度で差し込んで下さい。
その際に手を挟まないようにご注意下さい。



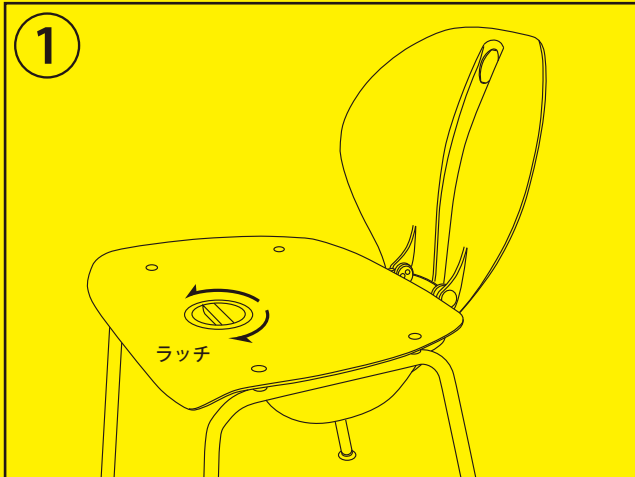
あごひもがヘルメットの中に納まっていることを確認して下さい。
座面にあるラッチのつまみが縦向きの状態になっていることを確認して背をいっぱいまで起こして下さい。



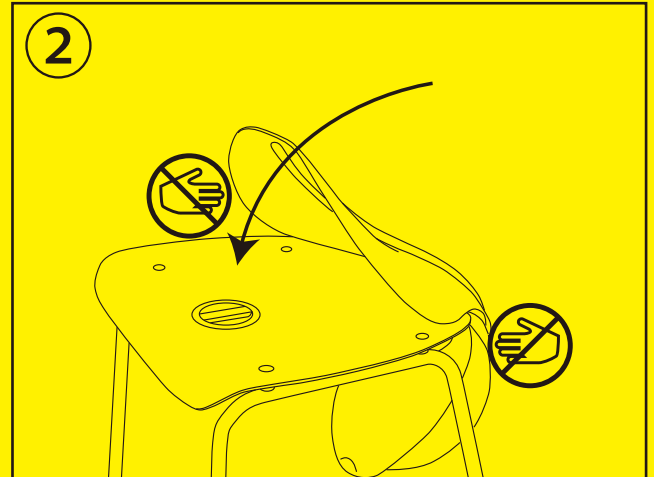
背もたれをいっぱいまで起こした状態のまま、ラッチを縦向きの状態から横向きになるように90°回すと固定されます。
(正面からみて **famoris** のロゴを正常に読むことができる向きになります)

非常時のヘルメット使用方法

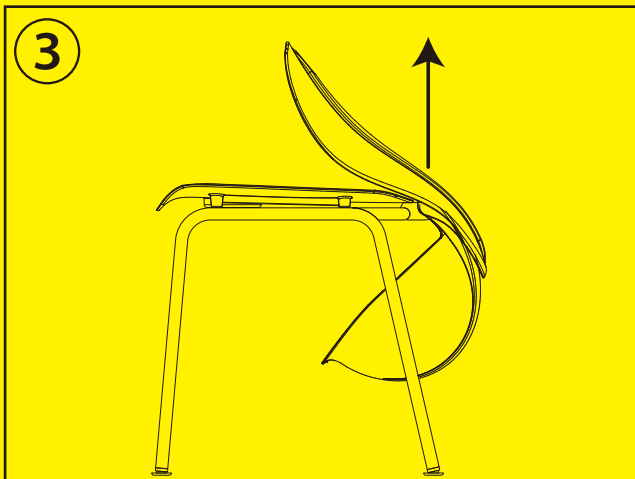
非常時に使用する際は、下記図の手順でヘルメットを取り外してご使用下さい。
平常時に何度か試して、手順をご確認することをお勧めします。
可動部分・すき間には、指や手を入れないで下さい。



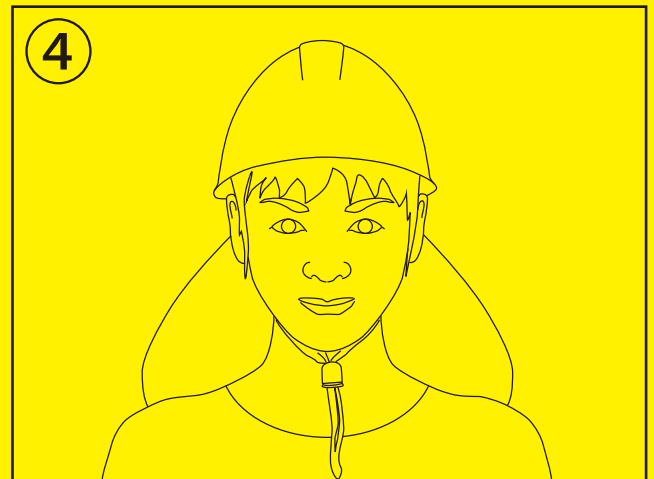
座面にあるラッチを左右どちらかに 90° 回して下さい。



背もたれが前に倒れてきます。
座面と背もたれの間を手を挟まないようにご注意ください。
(完全に倒れない場合は、背もたれに手を添えて一番手前まで倒して下さい。)




背もたれを完全に倒れた状態から、真上に引き上げるとヘルメットを座面から取り外すことができます。




ヘルメットをかぶってあごひもをしっかり締めて下さい。

保護帽（ヘルメット）について

注意  この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、頭部に障害を及ぼすことを意味します。

- (1) ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中ぐらついたり脱げやすくなり、保護性能を十分に発揮することができません。
- (2) メーカー指定以外の部品、付属品を取付けないで下さい。(機能が低下したり、性能が損なわれます。)
- (3) 洗濯、掃除などのために部品を取り外したときは、部品類を紛失しないように注意して下さい。部品類を紛失したときは、他の部品と代替えしたり、部品不足のまま使用しないで下さい。(性能が損なわれます)
- (4) 夏季の自動車や暖房器の近く等のような 50℃以上の高温になる場所や、直射日光のあたる場所に長時間放置しないで下さい。(材質が変質、変色や変形を起こし、性能が低下します。)
- (5) 帽体の塗装をしないで下さい。(帽体の材質が浸され、性能が低下します。)
- (6) 保護帽に腰掛けたり、物を入れて運んだりしないで下さい。(保護帽が変形し、着装体、帽体等を傷つけ性能が低下します。)
- (7) 保護帽を床等に放り投げますと、衝撃で帽帯の材質を傷め性能が低下しますので、保護帽は丁寧に扱って下さい。
- (8) ラベル、ステッカー類等の貼付をしないで下さい。(薬品、粘着剤等によって帽体が浸されます。)
- (9) 帽体の汚れは中性洗剤を湿した布で拭き取り、清水ですすいだ布で清拭して下さい。(ベンジン又はシンナー等の有機溶剤の使用は、帽体の破損、クラック、表面の溶け、シールの剥がれの原因となります。)
- (10) この保護帽を被り原動機付き自転車を含むオートバイに乗車する事はできません。(保護帽は乗車用ヘルメットとは設計製造、性能試験などの目的と方法が全く異なり別のものであります。)

警告  この取扱説明書の内容どおり正しく守らないと、生命又は頭部に重大な傷害を及ぼすことを意味します。

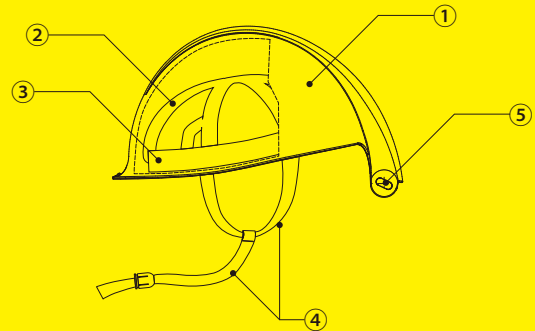
- (1) 「劣・検」ラベルが貼付されていない保護帽は使用しないで下さい。
- (2) 一度でも大きな衝撃を受けたら、外観に異常がなくても使用しないで下さい。
- (3) あごひもは必ず正しく締めて着用して下さい。(避難のとき保護帽が脱げて、頭部に重大な傷害を受けます。)
- (4) 保護帽を改造あるいは加工したり、部品を取り除かないで下さい。(保護帽は、各部分の全体のバランスで性能を発揮できるように設計されています。改造したり部品を取り除くと頭部が保護できなくなります。)
- (5) 使用期間が長い保護帽は使用しないで下さい。本製品 (ABS 樹脂製) は、異常が認められなくてもご購入後 3 年以内に交換して下さい。
- (6) 構成される部品に劣化、異常が認められた場合は直ちに交換して下さい。

保護帽は、使用することにより性能が低下します。性能が低下していると保護帽は、緊急の危険に際して保護性能を発揮することができません。

保護帽各部の名称と構造

| 番号 | 名称 | 備考 |
|----|------|-------------------------------|
| ① | 帽体 | 頭部を覆う硬い(殻)体。ABS樹脂製。 |
| ② | 着装体 | ハンモック |
| ③ | | ヘッドバンド |
| ④ | あごひも | 保護帽が脱落するのを防止するための部品。 |
| ⑤ | 軸受け穴 | ヘルメット・背板・椅子フレームを固定する金具を差し込む穴。 |

保護帽は、帽体、着装体、あごひも等の部品によって構成されています。これらの部品の一部でも性能が低下すれば、危険を防止又は軽減することができなくなります。



保護帽の使用区分

| | |
|---------|---|
| 飛来・落下物用 | 帽体、着装体、あごひもを持つもの。上方からの物体の飛来または落下による危険を、防止又は軽減するためのものです。 |
|---------|---|

保証とアフターサービス

保証書

保証期間は、ご購入の日から 1 年とさせていただきます。
保証には以下の 2 点が必要になりますので、大切に保管して下さい。

- ①保証書
- ②購入日を確認できるもの (納品書もしくは購入時の web ページをプリントしたものを)

| | |
|------|-------|
| ご購入日 | 年 月 日 |
| お名前 | |
| ご住所 | |

保証の明細

- (1) 保証期間中の製品の不具合については、製品または部品の交換に対応させていただきます。
- (2) 保証は通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。
- (3) 保証期間内でも、次の場合はその対象には含まれません。
 - ①火災、天災による損傷の場合。
 - ②使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。
- (4) お客様都合による返品はお引き受けできません。
- (5) 製品が不良の場合、代替品と交換させていただきます。まずは発売元までメールまたは FAX にてお届け日から 1 週間以内にご連絡下さい。送料は弊社負担とさせていただきます。
- (6) 本保証書は日本国内でのみ対象とさせていただきます。

アフターサービス (有料)

- (1) 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。
- (2) 一部の製品部品は、取替え用としてのみ個別に販売することもできます。詳細につきましては発売元までお問い合わせ下さい。

発売元

株式会社 マモリス

〒444-1321 愛知県高浜市稗田町 5 丁目 3 番地 10
TEL・FAX 0566-55-1910 月曜～金曜 (祝祭日を除く) 10:00～17:00
URL : <http://www.mamoris.me>
e-mail : info@mamoris.me

*本製品は、予告等なく仕様等を変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。
2015 年 6 月 1 日

いつもちかくで、まもるイス。マモリス。

mamoris

mamoris は登録商標 第 5654989 号です。
mamoris は特許出願中です。